



# 柳川自校だより

令和 7年  
3月号

〒839-0242

柳川市大和町豊原100

柳川自動車学校

TEL 0944-72-5371

FAX 0944-72-5373

3月になり、やっと春らしい暖かなさざしが感じられるようになりました。

3月の大きなイベントは、やはり卒業式ですね。

卒業式を迎えられた方、おめでとうございます。(\*^\_^\*)

新しい門出に向けてエールを送ります。(^^)~

また、皆さんは自動車学校を卒業し、交通社会へ旅立つこととなります。

初心を忘れず安全運転者になりましょう！

今日は、春の運転で気をつけるポイントを紹介します。



## 春の運転で気をつけること!!

### 襲い掛かる睡魔と居眠り

春は陽当たりが良く、車内も冬と比べて暖くなるため、

暖かさで心地よくなり、つい眠気に誘われてしまうことがあります。

春は居眠り運転のリスクが高まるので、いつもよりも**急入りな眠気対策を、心がけ**ましょう。

万一、運転中に眠気を感じた場合は、安全な場所に車を停車させてから**10分~20分**程度の仮眠をとりましょう。



### 症状が出やすい春の花粉症

春は花粉が舞い上がりやすい季節でもあります。

たった1回のくしゃみでも、**運転中に目を閉じる行為はとても危険**です。

鼻水や涙目などの症状が組み合わされば、ハンドルから手が離れる機会が増えるだけでなく、集中力・判断力にも影響を及ぼします。

そのため車内であっても、**花粉症対策（飲み薬は、眠くならない薬を選んで服用）を急らない**ように注意しましょう。



### 天候による環境トラブル

春先は、強い風が吹き荒れやすい季節でもあります。

風の影響でハンドルが取られるケースも少なくないため、強風が吹いている日は無理に運転をせず、周囲の様子や天候を確認しましょう。



### 「かもしれない運転」への意識低下

安全運転には、「人が飛び出してくるかもしれない」「前の車が急ブレーキするかもしれない」など、「**〇〇かもしれない**」という**意識を維持することが大切**です。

「楽しさ」や「疲労」が原因で運転意識が低下する可能性も否めません。

**安全運転の基本を忘れずに運転**することを心がけましょう。